

就 学 前		1stステージ	2ndステージ	3rdステージ
		1 年 ～ 4 年	5 年 ～ 7 年	8 年 ・ 9 年
発 達 段 階	・保護者や友達に受けとめられることにより、自信を持って行動できる段階 ・相手の気持ちや意見を理解し、受け入れられる段階	<u>自己肯定感や自己有用感が優勢</u> ・心地よいものに進んで取り組み、嫌なことは避けようとする等、直感的に行動する段階 ・自尊感情は周囲の愛情によって育まれ、自分のことをよく分かってくれている人がそばにいて、自分が大切な存在であると実感できる段階 ・感情表現は直接的で、自己中心性が強い段階	<u>自我同一性の芽生え、自分探しの時期</u> ・少しずつ他者を意識するようになり、他人から見た自分を客観視するように推移する段階 ・メタ認知を通して自我同一性が芽生え、理想と現実のギャップから自尊感情が低下傾向を示す段階 ・感情表現が直感より客観的思考が優勢となり、他者の目を意識することが顕著な段階	<u>自己概念、アイデンティティがほぼ確立</u> ・理想像と現実の自分を客観視できるようになり、なすべきことやあるべき自分を展望できる段階 ・自己の言動が他にどう映るかを客観的に判断し、自己選択・決定しながら自己実現を図る段階 ・感情表現は自分の立場や他者への影響等を考慮しながら、コントロールしたりできる段階
		<u>基礎となることを繰り返しながら習得</u>	<u>身につけた基礎となることを活用しながら定着</u>	<u>基礎基本となることを応用しながら課題を解決</u>
学びの方向性 ＜読解力の育成＞		＜基礎学力（正しく読む・書く・計算する）＞ ＜論理的思考力（筋道立てて考える）＞ ＜情報活用能力（情報の適切な選択・活用）＞		
		主語と述語、修飾語と被修飾語の関係が分かる 「これ・あれ」等の指示代名詞の指すものや、省略された主語や目的語を把握できる 読み取る	2つの文章や意見が同義か否か分かる 学習したこと使って「～なので～である」と論理的に判断できる 考える	図やグラフの意味を説明できる 理科や算数（数学）の言葉の定義を「～とは～である」と説明できる 伝える
学校生活の 方向性 ＜人間力（非認知能力）の育成＞		<u>集団生活、人間関係の基盤を形成</u>	<u>互いの良さを認め支え合える集団づくり</u>	<u>自分らしく生きようとする態度の育成</u>
		目標の設定、終学活や行事後に振り返る きまりを守る ＜自己管理能力・道徳性・規範意識＞ 自分を整える力	仲間を認め支え合う 仲間と協力して取り組む ＜協調性・コミュニケーション力・共感性＞ 他者とつながる力	目標や課されたことに対して主体的かつ協働的に取り組む、実行する ＜主体性・実行力・創造性＞ 自分を高める力

